

# 「長崎県歯・口腔の健康づくり推進条例」 制定記念県民大会

(第53回 長崎県歯科医学大会)



イメージキャラクター  
**轟っびい龍**

参加費  
無料

イメージキャラクター  
**よ坊さん**

平成22年 **11月14日** 日

午前9時30分～午後1時20分 (午前9時受付開始)

**長崎ブリックホール**

長崎市茂里町2-38  
TEL.095-842-2002

テーマ **「命を支える歯の力、超高齢社会への提言」**

～県民総ぐるみ!! 8020健康長寿社会の実現を目指して～

主 催 長崎県歯科医師会

担 当 西彼歯科医師会

後 援 長崎県

長崎県歯科医師会、佐世保市歯科医師会、島原南高歯科医師会、北松歯科医師会、福江南松歯科医師会、大村東彼歯科医師会、諫早市歯科医師会、対馬市歯科医師会、壱岐市歯科医師会、長崎県教育委員会、長崎県学校保健会、長崎県市町村教育委員会連絡協議会、長崎県都市教育長協議会、長崎県校長会、長崎県高等学校校長協会、長崎県私立中学高等学校協会、長崎県教育会、長崎県PTA連合会、長崎県公立高等学校PTA連合会、長崎県私立中学高等学校PTA連合会、長崎県青少年育成県民会議、長崎県体育協会、長崎県市長会、長崎県町村会、長崎県医師会、長崎県薬剤師会、長崎県看護協会、長崎大学、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、長崎大学病院、長崎歯科技術専門学校、長崎県立大学、長崎県歯科技工士会、長崎県歯科衛生士会、長崎県歯科用品商組合、長崎県理学療法士会、長崎県作業療法士会、長崎県言語聴覚士会、長崎県栄養士会、長崎県調理師協会、長崎県食生活改善推進連絡協議会、長崎県保健センター連絡協議会、長崎フロリティーション協会、長崎県保育協会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎労働局、長崎産業保健推進センター、九州厚生局長崎事務所、長崎県農業協同組合中央会、長崎県保健所長会、健康保険組合連合会長崎連合会、長崎県国民健康保険団体連合会、長崎県健康事業団、長崎県社会福祉協議会、長崎県市町社会福祉協議会連絡協議会、長崎県すこやか長寿財団、長崎県老人クラブ連合会、長崎県老人保健施設協会、長崎県老人福祉施設協議会、長崎県文化団体協議会、長崎新聞社、西日本新聞社長崎編集局、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞長崎支局、日本経済新聞社長崎支局、共同通信社長崎支局、時事通信社長崎支局、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア(順不同)

会場案内

長崎ブリックホール

P 日通浦上駐車場  
NCC 長崎文化放送  
長崎新聞社 P  
浦上駅  
至・長崎駅  
ココウォーク  
至・住吉→  
↑ 茂里町地下駐車場  
↑ 茂里町バス停  
至・茂里町電停  
至・茂里町バス停  
至・茂里町電停

## 内 容

9:30～10:15 式 典

10:20～11:20 基調講演：花 田 信 弘(鶴見大学歯学部教授)

11:20～12:20 一般講演：三 浦 雄一郎(プロスキーヤー及び登山家)

12:20～13:20 シンポジウム

テーマ 「みんなで考えよう！長崎の歯・口腔の健康づくりの将来」  
～県民のために歯・口腔の健康づくり推進条例は何が出来るのか？～

コーディネーター：大嶋真由子(NCC長崎文化放送アナウンサー)

シンポジスト：1. 健康高齢者の立場から

三浦雄一郎(プロスキーヤー及び登山家)

2. 大学の立場から

花田信弘(鶴見大学歯学部教授)

3. 行政の立場から

池松誠二(長崎県福祉保健部長)

4. 専門職の立場から

田川 明(長崎県歯科医師会専務理事)

13:20 閉 会



花 田 信 弘(鶴見大学歯学部探索歯学講座教授)

1953 福岡県生まれ  
1985 九州歯科大学大学院修了  
1987 米国ノースウェスタン大学研究員  
1990 岩手医科大学助教授  
2008 鶴見大学教授  
現在に至る  
2000～2008 九州大学客員教授  
2000 厚生労働省健康日本21計画策定委員  
2007 内閣府新健康フロンティア賛人会議専門分科会委員



三 浦 雄一郎(プロスキーヤー、クラーク記念国際高等学校校長)

1932年青森市に生まれる。北海道大学獣医学部卒業後、1964年イタリア・キロメーターランセに日本人として初めて参加、時速172.084キロの当時の世界新記録樹立。  
2008年5月、75歳にてエベレスト2度目の登頂を果たす。アドベンチャー・スキーヤーとしてだけでなく、全国に1万人いる広域通信制高校、クラーク記念国際高等学校の校長として、また行動する知性派として国際的に活躍中。  
記録映画、写真集、著書多数。

